

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和7年3月19日(2025.3.19)

【公開番号】特開2024-27161(P2024-27161A)

【公開日】令和6年2月29日(2024.2.29)

【年通号数】公開公報(特許)2024-038

【出願番号】特願2024-187(P2024-187)

【国際特許分類】

B 2 9 C 65/48(2006.01)

10

B 2 9 C 63/02(2006.01)

E 0 4 G 23/02(2006.01)

【F I】

B 2 9 C 65/48

B 2 9 C 63/02

E 0 4 G 23/02 D

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月11日(2025.3.11)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造物表面上に配置される剥落防止用複合体シートであって、

接着剤の硬化体とガラス繊維シートとを含み、

前記硬化体の引張弾性率が、150～2700 MPaであり、

前記ガラス繊維シートの目付が、150～350 g/m<sup>2</sup>である、複合体シート。

30

【請求項2】

前記接着剤が、エポキシ系接着剤である、請求項1に記載の複合体シート。

【請求項3】

前記ガラス繊維シートと、前記ガラス繊維シートに含浸させた前記接着剤の硬化体と、を含む、請求項1に記載の複合体シート。

【請求項4】

前記接着剤が、エポキシ化合物を含有する第一剤と硬化剤を含有する第二剤とを含む二剤型接着剤であり、

前記硬化体が、前記第一剤及び前記第二剤の混合物の硬化体である、請求項1に記載の複合体シート。

40

【請求項5】

380～780 nmにおける分光透過率が30%以上である、請求項1に記載の複合体シート。

【請求項6】

構造物表面上に配置される剥落防止用積層体であって、

プライマーにより形成された下塗り層と、請求項1～5のいずれか一項に記載の複合体シートと、を含む、積層体。

【請求項7】

構造物表面上に請求項1～5のいずれか一項に記載の複合体シートを配置する配置工程を備える、構造物の表面剥落を防止する方法。

50

**【請求項 8】**

前記配置工程が、

前記接着剤と前記ガラス纖維シートとを含有する塗膜を前記構造物表面上に形成する塗膜形成工程と、

前記塗膜を硬化させて、前記構造物表面上に前記複合体シートを形成させるシート形成工程と、

を含む、請求項7に記載の方法。

**【請求項 9】**

構造物表面上にプライマーを塗布して、下塗り層を形成する前処理工程を更に備え、

前記配置工程が、前記下塗り層上に前記複合体シートを配置する工程である、請求項7 10  
に記載の方法。